

(1) 安城プレミアム商品券発行事業

(期間：R3年度) 【新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金活用事業】

| | | | | | |
|------|----------------|-----|-----|--------|-----------------------------|
| (新規) | 35款 | 05項 | 10目 | 商工業振興費 | 総合計画：経済(地域の魅力、潤いと活力あふれるまち) |
| | 安城プレミアム商品券発行事業 | | | | [令和3年度事業費] 636,046,321 円 |

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者支援及び地域経済の活性化を図るために安城プレミアム商品券・建設券を発行しました。あわせて、子育て世帯の支援を図るために安城プレミアム商品券を無償配布しました。

1 安城プレミアム商品券

- (1) 目的
安城プレミアム商品券を発行し、飲食店や小売店等の支援及び地域経済の活性化を図る。
- (2) 実施主体 安城市(事業の運営は安城商工会議所へ委託)
- (3) 購入対象者 18歳以上(令和3年4月1日現在)の市内在住者
- (4) 利用期間 令和3年8月6日(金)～令和4年1月31日(月)
- (5) 事業費 245,401,141円(プレミアム分179,936千円+事務費65,465,141円)

| プレミアム率 | 内容 |
|--------|---|
| 20% | 1冊5,000円(額面6,000円) 共通券(全店舗で利用可能)1,000円券×3枚 地元応援券(中小の商店のみ利用可能)1,000円券×3枚 購入限度冊数：1人6冊(3万円) 販売冊数179,936冊 |

3 安城プレミアム商品券の無償配布

- (1) 目的
0～18歳(高校3年生世代)の市内在住の子どもがいる世帯に対し、安城プレミアム商品券1万円分(地元応援券10枚)を無償配布することで、子育て支援、生活支援を図る。
- (2) 利用期間 令和3年8月6日(金)～令和4年1月31日(月)
- (3) 対象(下記いずれにも該当する子がいる世帯)
 - ・平成15年4月2日以降生まれ
 - ・令和3年5月1日及び商品券を支給する時点で本市の住民基本台帳に登録がある
 ※出生又は転入により令和3年5月2日以降に住民登録された子も対象。その場合、令和3年12月末までに別途申請が必要。
- (4) 配布方法 子どもが属する世帯の世帯主へゆうパックにて郵送
- (5) 配布数 34,881人
- (6) 事業費 359,019,180円(商品券分338,417千円、事務費20,602,180円)

2 安城プレミアム建設券

- (1) 目的
建設事業者の支援及び地域経済の活性化を図るため、安城商工会議所が発行する「安城プレミアム建設券」に係る経費等を補助する。
- (2) 購入対象者
市内において自己が居住する専用住宅、または自己が専用する敷地内の工事を実施する18歳以上の市内在住者。1世帯1申請。
- (3) 利用期間 令和3年7月1日(木)～令和4年1月31日(月)
- (4) 事業費 31,626千円(安城商工会議所への補助金)

| プレミアム率 | 内容 |
|--------|--|
| 20% | 1口5万円(額面6万円) 購入限度数：5口(25万円) 2,955口販売 |



○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

充当額 319,454千円

○効果検証

- 換金率 販売分99.6%、建設券100%、無償配布分97.0%
- 商品券取扱店へのアンケート 「売上が増加した」59.0% (R2年度47%)
- 建設券取扱店へのアンケート 「本事業に参加した満足度」62.5%

(2) 小中学校屋内運動場等改修事業

(期間：R3年度) 【新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金活用事業】

| | | | | | | |
|------|------------------|--------|-----|-------|--------------------------|---------------------------------|
| (新規) | 50款 | 10・15項 | 05目 | 学校管理費 | 分野: ひとづくり | 教育振興部総務課 施設係 Tel. 71-2253 |
| | 小中学校屋内運動場等建具改修事業 | | | | [令和3年度事業費] 357,991 千円 | |



暑さ及び換気対策として、建具改修を実施します。

【工事概要】

- ① 既設建具が鋼製建具の学校 ⇒ アルミ製建具に改修し、1階から開閉できるようオペレータ装置を設置
- ② 既設建具がアルミ製建具の学校 ⇒ 既設建具に1階から開閉できるようオペレータ装置を設置

【事業期間】 令和3年度から令和4年度

【対象校】

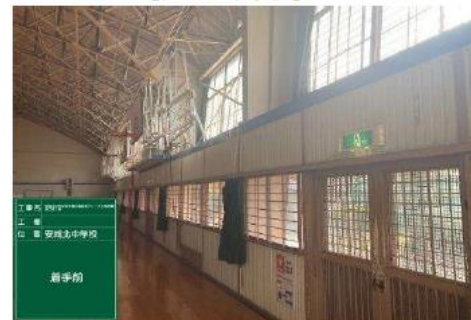
■令和3年度に完了

- ① 既設建具が鋼製建具の学校
 - 小学校 …… 安城南部小学校、作野小学校
 - 中学校(屋内運動場) …… 安城南中学校、安城北中学校、明祥中学校、東山中学校
 - ② 既設建具がアルミ製建具の学校
 - 小学校 …… 安城中部小学校、安城西部小学校、里町小学校、桜町小学校、桜林小学校
 - 中学校(屋内運動場) …… 安城西中学校、桜井中学校、安祥中学校
 - 中学校(格技場) …… 桜井中学校、安祥中学校
- 令和4年度へ繰越
- ① 既設建具が鋼製建具の学校
 - 小学校 …… 高棚小学校、明和小学校、志貴小学校、祥南小学校、文山小学校、二本木小学校
 - ② 既設建具がアルミ製建具の学校
 - 小学校 …… 安城東部小学校、新田小学校、今池小学校
 - 中学校(屋内運動場) …… 篠目中学校
 - 中学校(格技場) …… 東山中学校、篠目中学校

【事業費】(令和3年度に完了した学校)

| | |
|-----|------------|
| 小学校 | 119,168 千円 |
| 中学校 | 238,823 千円 |
| 計 | 357,991 千円 |

【安城北中学校】



高所建具にオペレータを設置
(計24ヶ所)

○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

充当額 75,065千円

○効果検証

開閉しにくい建具があり、十分な換気対策ができなかったが、改修により全ての建具の開閉をする運用が可能となり、感染症予防に寄与した。